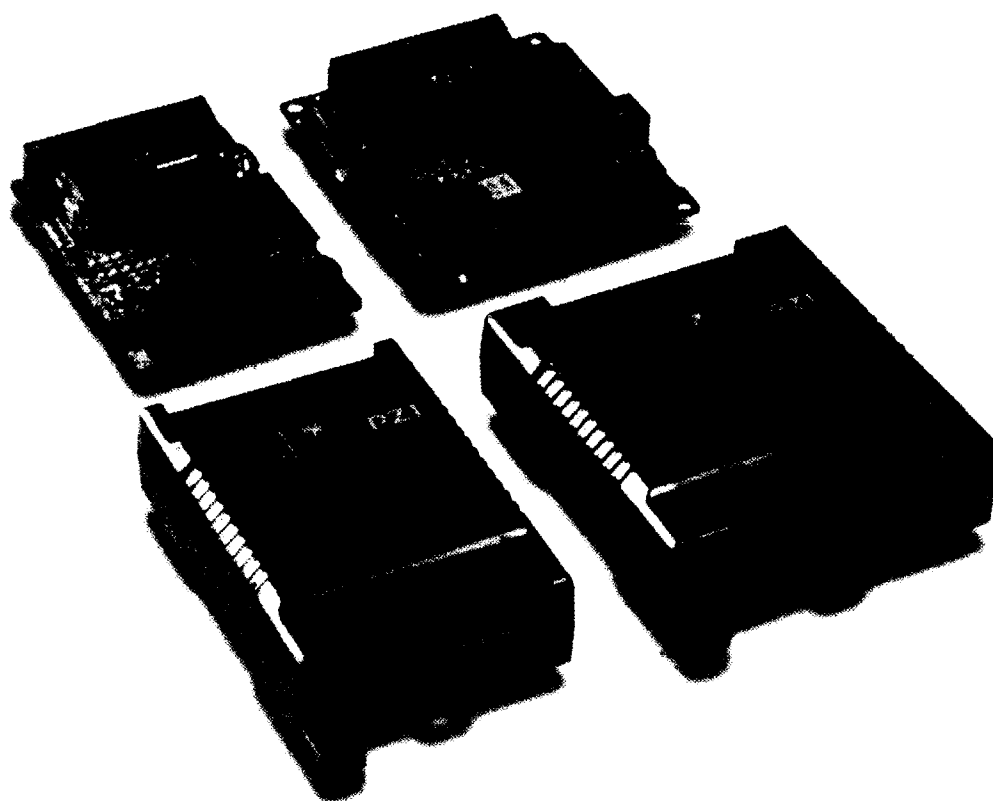


Koyo®

プログラマブルコントローラ
KOSTAC PZ シリーズ
PZ1 / PZ2 / PZ3
ユーザーズマニュアル

〔第4版〕



光洋電子工業株式会社

A-3 異常度合別エラーコード一覧表

A) 致命的異常

プログラマ表示		検出	CPU	CPUおよび	異常	エラーコード
エラーコード	エラーメッセージ	タイミング	運転	I/O表示	リレー	格納レジスタ
	CPUイジョウ	常時	停止	CPU	—	—
E003	エンサ ^ン タイム アウト	RUN中	停止	CPU	SP51	R7755
E099	ジ ^ン ヒ ^ク エラー	RUN開始時	停止	—	SP52	R7755
E151	ハ ^ク リテイ エラー	キー操作時	停止	—	SP44	R7755
E4**	プロク ^ラ ム エラー	RUN開始時	停止	—	SP52	R7755
E401	END メイレイ ナシ	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E402	ラベ ^ル ミテイキ ^ク	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E406	IEND メイレイ ナシ	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E412	ラベ ^ル オーハ ^ク	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E421	ステーシ ^ク ジ ^ン ユウフク	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E422	ラベ ^ル ジ ^ン ユウフク	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E431	ステーシ ^ク イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E436	I L B L イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停止	—	SP52	R7755
E210		常時	停止	—	SP45	R7755

発生要因	対処方法
・ノイズ等による誤動作、またはCPUハード故障。	・電源を一度切り、再投入してRUNになる場合ノイズ対策をして下さい。再度異常が検出されたときはCPUを交換して下さい。
・プログラム実行1スキャンがソフトウェア・ウォッチドグ・タイマの設定よりタイムオーバーした。	・プログラムをチェックして下さい。必要な場合WDG命令追加。 ・ソフトウェア・ウォッチドグ・タイマの時間を長くして下さい。
・実行用メモリ容量オーバー。	・プログラムを整理して短くなるようにして下さい。
・プログラムメモリをパリティチェックしたところエラーがあった。	・プログラムでエラーとなっているプログラム番地に正しい命令を書き込んで下さい。
・文法上のエラーを検出。	・文法チェックを行って下さい。(S-20Pの場合M21)
・プログラム中にEND命令がない。	・メインプログラムの最後にEND命令を書き込んで下さい。
・GOTO、CALL、FALT命令等に対応するGLBL、CLBL、DLBL命令が書かれていない。	・プログラムにGLBL、CLBL、DLBL命令を書き込んで下さい。
・ILBL命令で始まる割り込みプログラムルーチンにIEND命令が書かれていない。	・エラーのあった割り込みルーチンプログラムの最後にIEND命令を書き込んで下さい。
・ラベル命令が許容数以上書かれている。 ILBL: 4以上	・許容数以上に書かれているラベル命令の語数を減らして下さい。
・SG命令やISG命令で同一番号が重複使用されている。	・重複しているSG、ISG命令のどちらかを削除するかまたは、違う番号に書き換えて下さい。
・同種のラベル命令で同一番号が重複使用されている。	・同種のラベル命令で番号が重複しないようにプログラムを変更して下さい。
・SG命令、ISG命令がサブルーチンや割り込みルーチンで使用されている。	・サブルーチンや割り込みルーチン内に書かれたSG命令や、ISG命令を削除し、正しいプログラムにしてください。
・ILBL命令がメインルーチン内に書かれている。	・エラーのあったILBL命令をサブルーチンに書き換えて下さい。
・CPU電源電圧低下(PZ3のみ)	・電圧低下中はRUN停止し、プログラマからの操作も受け付けません。電圧復帰でRUNが再開します。

A-3 異常度合別エラーコード一覧表

プログラマ表示		検 出	CPU	CPUおよび I/O表示	異常	エラーコード 格納レジスタ
エラーコード	エラーメッセージ					
E438	IEND イチ エラー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	--	SP52	R7755
E440	DLBL イチ エラー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	-	SP52	R7755
E441	データ フン エラー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	--	SP52	R7755
E481	CV メイレイ フレンゾク	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	-	SP52	R7755
E482	CV オーバー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	-	SP52	R7755
E484	CV メイレイ ナシ	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	--	SP52	R7755
E485	CVJMP メイレイ ナシ	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	--	SP52	R7755
E487	BSTART メイレイ ナシ	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止		SP52	R7755
E488	BSTART イチ エラー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	--	SP52	R7755
E489	BSTART シュウフク	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	-	SP52	R7755
E490	SG メイレイ ナシ	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止		SP52	R7755
E491	ISG イチ エラー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	-	SP52	R7755
E492	BEND イチ エラー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	-	SP52	R7755
E493	メイレイ イチ エラー	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	-	SP52	R7755
E494	BEND メイレイ ナシ	タイミング RUN開始時 文法チェック時	停止	--	SP52	R7755

B) 重度異常

プログラマ表示		検 出	CPU	CPUおよび I/O表示	異常	エラーコード 格納レジスタ
エラーコード	エラーメッセージ					
E312	ツウシン データ エラー	常時	継続	--	SP46	R7756
E313	アドレス エラー	キー操作時	継続	--	SP46	R7756
E206	デンアツテイカ	常時	停止	-	SP45	R7756

発 生 要 因	対 処 方 法
・ IEND命令がメインルーチン内やサブルーチン内に書かれている。	・ エラーのあった IEND命令を割込みルーチン内に書き換えて下さい。
・ DLBL命令に条件が存在する。	・ DLBL命令の条件を削除して下さい。
・ データ文中にACONまたはNCON以外の命令がある。	・ データ文中のデータ登録命令以外の命令を削除して下さい。
・ CV命令間にCV以外の命令が存在している。	・ CV以外の命令を削除して下さい。
・ CV命令が17ヶ以上で連続で使用されている。	・ CV命令が連続で16ヶ所以下になるように書き換えて下さい。
・ CVJMP命令の前にCV命令が存在しない。	・ CVJMP命令の位置を変更して下さい。
・ CV命令からSG、ISG、BSTART、BEND、END命令までの間にCVJMP命令が存在しない。	・ CVJMP命令を追加して下さい。
・ BREQ命令に対するBSTART命令が存在しない。	・ BSTART命令を追加して下さい。
・ BSTART命令がBSTARTからBEND命令までの間で使用されている。	・ BSTART命令を削除して下さい。
・ BSTART命令と同一の機能メモリ番号(M)を重複して使用している。	・ 重複しない様にプログラムを変更して下さい。
・ BSTART命令の直後にSG以外の命令が存在している。	・ BSTARTの次がSG命令となるように書き換えて下さい。
・ BSTART命令からBEND命令までの間にISG命令が存在している。	・ ISG命令を削除するかSG命令に変更して下さい。
・ BEND命令に対するBSTART命令が存在しない	・ BSTART命令を追加するか、BEND命令を削除して下さい。
・ BEND命令の直後にCV、SG、ISG、BSTART、END以外の命令が存在している。	・ BEND命令の位置を変更するか左記の命令を追加して下さい。
・ BSTARTからEND命令間にBEND命令が存在してい	・ BEND命令を追加して下さい。

発 生 要 因	対 処 方 法
・ 処理コードエラー：プログラマとの通信中にありえないデータが送られて来た。	・ クリアキーを押してやり直して下さい。
・ 処理コードエラー：プログラマとの通信中にありえないアドレスが送られて来た。	・ クリアキーを押してやり直して下さい。
・ 拡張I/O電源電圧低下	・ 電圧低下中はRUN停止し、プログラマからの操作も受け付けません。電圧復帰でRUNが再開します。

A-3 異常度合別エラーコード一覧表

C) 軽度異常

プログラマ表示		検 出 タイミング	CPU 運転	CPUおよび I/O表示	異常 リレー	エラーコード 格納レジスタ
エラーコード	エラーメッセージ					
E104	MC カキコミ エラー	キー操作時	—	—	—	—
E502	シテイ ハンチ ミス	キー操作時	—	—	—	—
E503	メイレイ セッテイ ミス	キー操作時	—	—	—	—
E504	スウチ セッテイ ミス	キー操作時	—	—	—	—
E505	ミタイオウ メイレイ	キー操作時	—	—	—	—
E506	ミタイオウ ソウサ	キー操作時	—	—	—	—
E520	モート* RUN	キー操作時	—	—	—	—
E525	キーモート* ミス	キー操作時	—	—	—	—
E540	ハ* スワート* クローズ*	キー操作時	—	—	—	—
E601	カキコミ ヨチ ナシ	キー操作時	—	—	—	—
E602	ケンサクメイレイ ナシ	キー操作時	—	—	—	—
E604	ケンサク ハンコウ ナシ	キー操作時	—	—	—	—

発生要因	対処方法
<ul style="list-style-type: none"> プログラムメモリに書き込み処理をしたが正常に書込めない。ライトプロテクト状態または、メモリ素子の不良。 	<ul style="list-style-type: none"> ライトプロテクトの設定を書込み可能な設定にしてください。 CPUまたは、メモリ素子の交換。
<ul style="list-style-type: none"> 存在しないプログラムメモリ番地を指定した。 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押して正しい番地を指定します。
<ul style="list-style-type: none"> 存在しない命令を設定した。 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押して正しい命令を書き込みます。
<ul style="list-style-type: none"> PZ1、PZ2ではありえない数値を設定した。 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押して正しい数値を書き込みます。
<ul style="list-style-type: none"> PZ1、PZ2で未対応の命令を書き込みされた。(LDPD命令など) 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押して正しい命令語を書き込みます。
<ul style="list-style-type: none"> PZ1、PZ2で未対応の操作をされた。(M92 GENIUSネットワーク局番表示など) 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押して正しい操作を行ってください。
<ul style="list-style-type: none"> RUNモードでは禁止されている操作を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押してモードにあった正しい操作を行います。 モードを変更してください。
<ul style="list-style-type: none"> モード切り換えスイッチがTERM(ターミナル)になっていないため操作が禁止されている。 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押してモードにあった正しい操作を行います。 モードを変更してください。
<ul style="list-style-type: none"> パスワードがクローズ状態のため操作が禁止されている。 	<ul style="list-style-type: none"> パスワードをオープンしてください。
<ul style="list-style-type: none"> プログラムの最終番地に命令語が存在し、2語、3語命令の書き込みや挿入ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> プログラム語数を減らすか、最終番地に書かれている命令語を削除します。
<ul style="list-style-type: none"> 検索対象とした命令語がプログラム中がない。 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押します。 操作ミスの場合、正しい命令語を入力し再度操作してください。
<ul style="list-style-type: none"> 検索対象とした機能メモリ番号を使用した命令語がプログラム中がない。 	<ul style="list-style-type: none"> クリアキーを押します。 操作ミスの場合、正しい命令語を入力し再度操作してください。